

救命救急センター

著書

- 1) 關 匡彦:循環血液量減少性ショック. 今日の疾患辞典電子版. 藤谷茂樹 監, プレジジョン, 東京, 2019

原著

- 1) Fukushima H, Asai H, Seki T, Takano K, Bolstad F: The effect of 10-min dispatch-assisted cardiopulmonary resuscitation training: a randomized simulation pilot study. Int J of Emerg Med 13: No. 31, 2020
- 2) Matsushima A, Kuroki Y, Nakajima S, Kojima H, Seki T, Ueyama M: The incidence of toxic shock syndrome due to nosocomial methicillin-resistant Staphylococcus aureus infection in burn patients: A four-year retrospective cohort study. Burns (in press)

症例報告

- 1) 米山雅章, 中多靖幸, 藤井一喜, 井上 剛, 關 匡彦, 松山 武, 高 濟峯:外傷性肝コンパートメント症候群に対し緊急拡大肝後区域切除術を行った1例. 奈良県総合医セ医誌 24:105-108, 2020
- 2) 正田光希, 關 匡彦, 井上 剛, 野村泰充, 岡本倫朋, 植田史朗, 松山 武:ジヒドロピリジン系カルシウム拮抗薬が原因と考えられた腸管浮腫の1例. 日救急医学会誌 31: 312-316, 2020

一般演題

- 1) 藤井一喜・ほか:遷延する意識障害を契機に診断された ACTH 単独欠損症の1例. 第47回日本集中治療医学会学術集会(名古屋市)
- 2) 關 匡彦・ほか:当院における救急病院ネットワークの立ち上げ. 第23回日本臨床救急医学会総会学術集会(東京都)
- 3) 藤井真輝・ほか:研修医が主体となって取り組むt-PA投与までの時間短縮大作戦. 第48回日本救急医学会総会学術集会(岐阜市)
- 4) 濱田華奈・ほか:腸管気腫症, 門脈ガス血症を呈した非閉塞性腸管虚血症の1剖検例. 第48回日本救急医学会総会学術集会(岐阜市)
- 5) 米山雅章・ほか:当院で経験した口蓋垂炎の2例. 第48回救急医学会総会学術集会(岐阜市)
- 6) 川内健太郎・ほか:外傷性ARDSに対してVenovenous extracorporeal membrane oxygenation (VV-ECMO)を使用した一例. 第48回日本救急医学会総会学術集会(岐阜市)

- 7) 榊谷鷹弘・ほか:救急科主体の超急性期脳梗塞患者に対する t-PA 投与および血栓回収術への時間短縮に向けた取り組み. 第 48 回日本救急医学会総会学術集会(岐阜市)
- 8) 關 匡彦・ほか:当院における新型コロナウイルス 感染症屋外診察(ドライブスルー方式)の経験. 第 48 回日本救急医学会総会学術集会(岐阜市)
- 9) 關 匡彦・ほか:奈良県ドクターヘリにおける新型コロナウイルス感染症の影響の検討. 第 27 回日本航空医療学会総会(静岡市)

集中治療部

著書

- 1) 安宅一晃, 辻本雄大, 小池朋孝監修:呼吸管理に関連するガイドラインの見方・読み方・使い方. Respica 18: 10-105, 2020
- 2) 安宅一晃:大動脈内バルーンパンピング法[■心肺蘇生・循環系の緊急処置]. 第1章 救急医療 B. 手技, 今日の治療指針 2020, 医学書院, 2020
- 3) 飯尾純一郎, 藤谷茂樹, 安宅一晃:ICU ルーチン, (WEB テキスト), 今日の臨床サポート, エルゼビア, 東京, 2020
- 4) 中村通孝:ASUISHI / CQSO Dr. によるリレー寄稿 2- ① 現場から取り組む問題解決への風土づくりの重要性, pp21-24, 医療安全レポートNo44, 2020年11月号
- 5) 竹本 聖:“こんなとき, 私はこう使う! COPD・喘息のガイドライン” Respica メディカ出版, 2020年5月号, pp12-20
- 6) 喜久山紘太, 岩永 航:ARDS 発症前～急性期の治療(診断, 評価, モニタリング, 治療方針) Respica 18: 87-94, 2020
- 7) 森川 咲, 櫻谷正明:人工呼吸器の使いこなし方とアラーム対応. レジデントノート 22: 1653-1662, 羊土社, 2020

総説

- 1) 安宅一晃: 集中治療医育成における理想の専門医制度とは: 求められるコンピテンシーと教育制度. Intensivisit 12: 701-705, 2020

原著

- 1) Fujiwara S, Atagi K, Moriyasu M, Naito T, Teneda K, Hsu H, Lefor A, Fujitani S: How to facilitate a rapid response system in Japan: a promotion course based on Team STEPPS. Acute Med Surg. 2020 Feb 11; 7(1): e488. doi: 10.1002/ams2.488. eCollection 2020 Jan-Dec
- 2) Kurita T, Nakada TA, Kawaguchi R, Fujitani S, Atagi K, Naito T, Arai M, Arimoto H, Masuyama T, Oda S: IHER-J collaborators. Impact of increased calls to rapid response systems on unplanned ICU admission. Am J Emerg Med. 2020 Jul; 38 (7) : 1327-1331. doi: 10.1016/j.ajem.2019.10.028. Epub 2019 Nov 18
- 3) Jujo S, Nakahira A, Kataoka Y, Banno M, Tsujimoto Y, Tsujimoto H, Oikawa S, Matsui H, Berg BW: Transesophageal Echocardiography Simulator Training: A Systematic Review and Meta-analysis of Randomized Controlled Trials. Sim Healthcare (in press, 2020)

- 4) Endo T, Yoshida T, Shinozaki T, Motohashi T, Hsu H, Fukuda S, Tsukuda J, Naito T, Morisawa K, Shimozawa N, Taira Y, Fujitani S: Efficacy of prehospital National Early Warning Score to predict outpatient disposition at an emergency department of a Japanese tertiary hospital: a retrospective study. *BMJ Open*. Jun 15; 10 (6), 2020
- 5) Takemoto K, Takada S: Thyroid storm associated with type 2 amiodarone-induced thyrotoxicosis due to long-term oral administration: a case report. *Acute Med Surg*. 2020; 7: e616
- 6) 安宅一晃: 転換期を迎えたシミュレーション教育にどう対応するか? *臨麻会誌* 40: 80-84, 2020

講演

- 1) 安宅一晃: Rapid Response system(RRS) の概念と最前線 -How to identify the patient in crisis. 日本麻酔科学会第 67 回学術集会(神戸市)
- 2) 安宅一晃: Rapid Response system(RRS) の考え方と現状. 国立大学附属病院医療安全管理協議会 地区会議(近畿・中部地区)講演. 滋賀医科大(大津市)
- 3) 安宅一晃: 中等度鎮静の患者管理. 第 84・85 回日本消化器内視鏡技師学会 教育講演(奈良市)
- 4) 安宅一晃: RRS(院内迅速対応システム)とは～患者急変を未然に防ぐ～ 関西電力病院医療安全講演会(大阪市)
- 5) 中平敦士: 一時的ペースメーカーリードの抜去の目的, 適応, 禁忌. 看護師の特定行為研修. 学研メディカルサポート (web)
- 6) 中平敦士: 一時的ペースメーカーリードの抜去の手技. 看護師の特定行為研修. 学研メディカルサポート(web)
- 7) 中平敦士: 一時的ペースメーカーリードの抜去のリスク. 看護師の特定行為研修. 学研メディカルサポート(web)
- 8) 中村通孝: 新たなキャリアプランの1例 循環器専門を活かした重症患者管理～循環不全を救えるか～. 第 7 回 Watering Hole Osaka(大阪市)
- 9) 中村通孝: 臨床で誰かとシェアしたくなる呼吸生理学～ちょっと呼吸の整理をしてみませんか～. 奈良臨床工学技士会主催第 18 回人工呼吸器安全セミナー(奈良市)
- 10) 中村通孝: 循環機能障害の病態とケア. 大阪府看護協会. クリティカルケア認定看護師教育課程 (web)
- 11) 中村通孝: 肺血栓塞栓症 2019 ESC guideline での変更点を中心に ～当 ICU における重症肺血栓塞栓症治療成績～. イグザレルト WEB カンファレンス(web)
- 12) 中村通孝: 一時的ペースメーカー, PCPS, IABP に関する局所解剖. 看護師の特定行為研修. 学研メディカルサポート(web)

- 13) 中村通孝:一時的ペースメーカを要する主要疾患の病態生理. 看護師の特定行為研修. 学研メディカルサポート(web)
- 14) 中村通孝:PCPS, IABP を要する主要疾患の病態生理. 看護師の特定行為研修. 学研メディカルサポート(web)
- 15) 中村通孝:一時的ペースメーカを要する主要疾患のフィジカルアセスメントと検査. 看護師の特定行為研修. 学研メディカルサポート(web)
- 16) 中村通孝:PCPS, IABP を要する主要疾患のフィジカルアセスメントと検査. 看護師の特定行為研修. 学研メディカルサポート(web)
- 17) 中村通孝:一時的ペースメーカの目的, 適応, 禁忌. 看護師の特定行為研修. 学研メディカルサポート(web)
- 18) 中村通孝:一時的ペースメーカに伴うリスク. 看護師の特定行為研修. 学研メディカルサポート(web)
- 19) 中村通孝:ペーシング器機の種類とメカニズム. 看護師の特定行為研修. 学研メディカルサポート(web)
- 20) 中村通孝:ペースメーカのモードの選択と適応および操作及び管理方法. 看護師の特定行為研修. 学研メディカルサポート(web)
- 21) 中村通孝:患者・家族への指導及び教育. 看護師の特定行為研修. 学研メディカルサポート(web)
- 22) 中村通孝:IABP の目的, 適応, 禁忌. 看護師の特定行為研修. 学研メディカルサポート
- 23) 中村通孝:IABP に伴うリスク. 看護師の特定行為研修. 学研メディカルサポート(web)
- 24) 中村通孝:IABP の操作及び管理の方法. 看護師の特定行為研修. 学研メディカルサポート(web)
- 25) 中村通孝:IABP からの離脱のための補助の頻度の調整の適応と禁忌とリスク. 看護師の特定行為研修. 学研メディカルサポート(web)
- 26) 中村通孝:IABP からの離脱の操作及び管理の方法. 看護師の特定行為研修. 学研メディカルサポート(web)

シンポジウム・ほか

- 1) Kazuaki Atagi: Quality Indicators in Sepsis. World Sepsis Meeting: Breaking Barriers Around The World (web)
- 2) 安宅一晃:鎮静ハズオンの効果と問題. 第31回日本臨床モニター学会(東京都)
- 3) 安宅一晃, 福田俊輔, 中村通孝, 中平敦士.:RRS の意義と必要性. 第39回日本蘇生学会(東京都)

一般演題

- 1) Jujo S, Nakahira A, et al: Transesophageal echocardiography simulator training for novices: a systematic review and meta-analysis of randomized controlled trials. International Anesthesia Research Society (San Francisco, USA)
- 2) Jujo S, Nakahira A, et al: The American Society of Echocardiography cardiac point-of-care ultrasound curriculum for pre-clinical medical students: a pilot and feasibility study. International Anesthesia Research Society (San Francisco, USA)
- 3) Jujo S, Nakahira A, et al: Development and validation of a cardiac point-of-care ultrasound skill assessment tool for medical students. The American Society of Echocardiography's 2020 Virtual Experience (Melbourne, Australia)
- 4) Jujo S, Nakahira A, et al: The American Society of Echocardiography cardiac point-of-care ultrasound curriculum for pre-clinical medical students: a pilot study. Health Professions Education Conference (Honolulu, USA)
- 5) 山本朋納: COVID-19 患者における早期重症化リスク因子の検討. 第 48 回日本救急医学会総会・学術集会(岐阜市)
- 6) 竹本 聖・ほか: ファロー四徴症術後 50 年目に発症した心室細動による心肺停止の蘇生に成功した一症例. 第 47 回日本集中治療医学会学術集会(名古屋市)
- 7) 竹本 聖・ほか: COVID-19 に対するファビピラビルの重症化抑制の効果の検討. 第 48 回日本救急医学会総会・学術集会(岐阜市)
- 8) 竹本 聖・ほか: 2 回目の発症が疑われた Guillain-Barré 症候群の一例. 第 230 回日本内科学会近畿地方会(web)
- 9) 金城昌志・ほか: 右バルサルバ洞限局性解離で心筋梗塞を発症した一例. 第 48 回日本救急医学会総会・学術集会(岐阜市)
- 10) 福田俊輔・ほか: 搬送時 NEWS4 点以下の低リスクであるにもかかわらず ICU 管理となる症例はどんな特徴か. 第 47 回日本集中治療医学会学術集会(名古屋市)
- 11) 山口智也・ほか: VA ECMO 管理中の心室内血栓同定に定期的な経胸壁心臓超音波検査が有用であった 1 例. 第 47 回日本集中治療医学会学術集会(名古屋市)
- 12) 本多純太・ほか: 高度肥満患者の敗血症性ショックに急性右心不全を合併した一例. 第 47 回日本集中治療医学会学術集会(名古屋市)
- 13) 本多純太・ほか: COVID-19 に対するシクレソニドの有効性についての検討. 第 48 回日本救急医学会総会・学術集会(岐阜市)